

マーケットの動き（2025年10月14日～10月17日）

先週の国内株式市場は、前週末比で下落しました。

週初は、米中貿易摩擦の再燃懸念や、国内政局の先行き不透明感が強まったことなどから株価は下落しました。その後は、海外半導体関連企業の好決算を受けて、関連銘柄を中心に買いが入り、堅調に推移しました。週末には、米地銀の信用不安を背景に投資家のリスク回避姿勢が強まり、株式は再び売られる展開となりました。

投資環境見通し（2025年10月）

国内株式相場は一旦、上値が重くなる可能性

企業業績については、日米関税交渉の合意を受けて堅調に推移するとみています。

国内株式相場は、インフレ経済へ移行するとの見方が広がる中、企業業績見通しに加えて財政出動に対する期待が引き続き支援材料とみられますが、日銀が利上げ姿勢を続ける中、次第に米国関税政策の外需に対する影響を見極める場面となり、一旦は上値が重くなるとみています。

	10月17日	騰落率			
		前週比	1カ月前比	6カ月前比	1年前比
TOPIX（東証株価指数）	3,170.44	▲0.85%	0.78%	25.30%	17.96%
日経平均株価	47,582.15	▲1.05%	6.23%	38.41%	22.28%

※期間別騰落率の各計算期間は、基準日から過去に遡った期間の応答日(休日の場合は前営業日)までとします。

※最新の「投資環境見通し」もご覧ください。

https://www.myam.co.jp/market/outlook/upload_pdf/202510_outlook.pdf

●当資料は、明治安田アセットマネジメント株式会社がお客さまの投資判断の参考となる情報提供を目的として作成したものであり、投資勧誘を目的とするものではありません。また、法令にもとづく開示書類（目論見書等）ではありません。当資料は当社の個々のファンドの運用に影響を与えるものではありません。●当資料は、信頼できると判断した情報等にもとづき作成していますが、内容の正確性、完全性を保証するものではありません。●当資料の内容は作成日における当社の見解に基づいており、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また予告なしに変更することもあります。●投資に関する最終的な決定は、お客さま自身の判断でなさるようお願いいたします。●当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらに関する著作権等の一切の権利は、それらを作成・公表している各主体に帰属します。●使用インデックスについては、マーケット見通し（総合）の最終ページをご確認ください。<https://www.myam.co.jp/market/report>

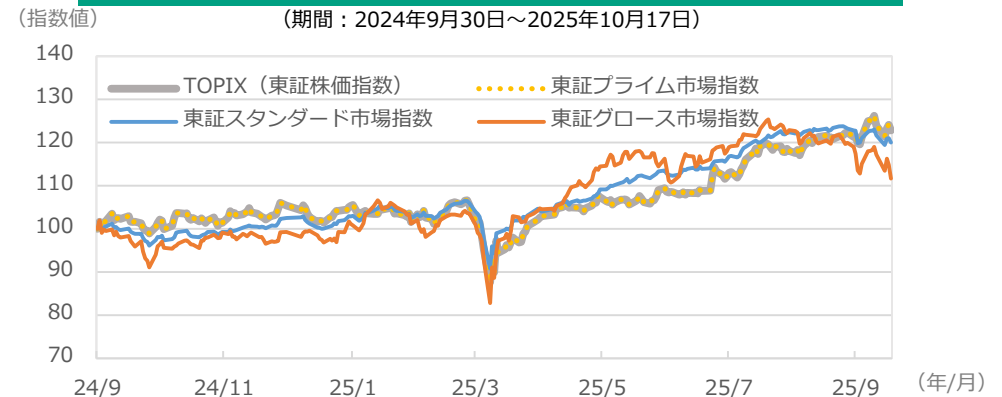
日経平均株価、TOPIXの推移

（期間：2024年9月30日～2025年10月17日）



東証市場別指数の推移

（期間：2024年9月30日～2025年10月17日）



※2024年9月30日の値を100として指数化

※出所：FactSetのデータを基に明治安田アセットマネジメント作成